

編集後記

1月17日未明に、未曾有の阪神大地震が突発した。前回大会をお世話して頂いた神戸大学河野通雄教授も自宅の損壊、ご自身の受傷などにあわれた。

災害自体の被害も非常なものであったが、病院では患者の対応に、また、大学としては季節的に、入学試験、期末試験、卒業判定などにあたっていて、御苦勞は計り知れないものがある。

先生にも、教室や関連病院の方々にもお見舞い申し上げ、今後の再建をお祈りする次第である。

さて今号は、原著論文1、総説5、及び10症例のTomographicsを掲載する事ができた。総説6編は、昨年10月の学術大会（大会長神戸大河野教授）で、教育講演として発表されたものであり、Tomographicsは同じく、フィルムインタープリテーションとして提示された内容である。

口演内容を印刷原稿にまとめるのを、大会後の多忙の時期に多くの先生に御無理をお願いした。有難うございました。年末年始の休みにファックスで原稿を送って下さった方もおられる。本誌の為に多大の御努力いただき本当に感謝しています。

原著論文については本号は1編であるが、投稿中のものが数編あり、現在は編集、査読委員に査読をお願いしている。これらは次号に掲載の予定である。

また、原稿締切時期の延長など種々と便宜をはかって下さった（株）アンダーラインの草野さん、後藤さんにも感謝している。

次期大会は、10月18日、19日に、埼玉県大宮市で、埼玉医大総合医療センター町田喜久雄教授の主催で行われる。お会いできるのを楽しみにしています。

（宮田伸樹）

断層映像研究会雑誌

第21巻第2号（断層撮影法研究会雑誌より通巻）

1995年3月 1日 印刷

1995年3月30日 発行

編集発行人 金子昌生

発行所 断層映像研究会

〒431-31 浜松市半田町3600番地

浜松医科大学放射線医学教室内

後 援 コニカ株式会社